

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 7 月 23 日 (2009.7.23)

【公表番号】特表 2008-542931 (P2008-542931A)
 【公表日】平成 20 年 11 月 27 日 (2008.11.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-047
 【出願番号】特願 2008-514957 (P2008-514957)
 【国際特許分類】

G 0 8 B 13/24 (2006.01)

H 0 4 B 5/02 (2006.01)

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

G 0 8 B 25/00 (2006.01)

【F I】

G 0 8 B 13/24

H 0 4 B 5/02

G 0 6 K 17/00 L

G 0 6 K 17/00 F

G 0 8 B 25/00 5 2 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 6 月 3 日 (2009.6.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のアンテナを有するアンテナシステムと；

前記アンテナシステムに接続する第 1 スイッチと；

前記第 1 スイッチに接続する受信機と；

前記第 1 スイッチに接続するプロセッサであって、前記受信機を第 1 アンテナに接続する第 1 の状態に前記第 1 スイッチを切り替え、第 1 の運転モードで第 1 のタイプの防犯タグを検出し、また、前記受信機を第 2 アンテナに接続する第 2 の状態に前記第 1 スイッチを切り替え、第 2 の運転モードで第 2 のタイプの防犯タグを検出するプロセッサと；

前記受信機に接続する増幅モジュールであって、第 2 スイッチと、第 3 スイッチと、アンプとを備える増幅モジュールを備え；

前記プロセッサは、前記第 2 スイッチを前記アンプを通じて前記第 3 スイッチに接続する第 1 の状態に前記第 2 スイッチと前記第 3 スイッチとを切り替え、また、前記第 2 スイッチを前記アンプなしで前記第 3 スイッチに接続する第 2 の状態に前記第 2 スイッチと前記第 3 スイッチとを切り替える；

装置。

【請求項 2】

前記プロセッサは、デジタル信号プロセッサである；

請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記第 1 のタイプの防犯タグは、無線周波数識別防犯タグである；

請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記第 2 のタイプの防犯タグは、電子物品監視防犯タグである；
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記第 1 アンテナは、無線周波数識別アンテナである；
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記第 2 アンテナは、電子物品監視アンテナである；
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

第 3 アンテナに接続する発生器をさらに備え、
前記プロセッサは、前記発生器が前記受信機との干渉を減少するようにいつ前記第 3 アンテナを使って電場を送信するかを制御する；
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

前記第 1 スイッチに連結する送信機であって、前記第 1 スイッチが前記第 1 の状態のときに前記第 1 のタイプの防犯タグ用の第 1 質問信号を送信し、前記第 1 スイッチが前記第 2 の状態のときに前記第 2 のタイプの防犯タグ用の第 2 質問信号を送信する送信機をさらに備える；
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 9】

複数のアンテナを有するアンテナシステムと；
前記アンテナシステムに接続する第 1 スイッチと；
前記第 1 スイッチに接続する受信機と；
前記第 1 スイッチに接続するプロセッサであって、前記受信機を第 1 アンテナに接続する第 1 の状態に前記第 1 スイッチを切り替え、第 1 の運転モードで第 1 のタイプの防犯タグを検出し、また、前記受信機を第 2 アンテナに接続する第 2 の状態に前記第 1 スイッチを切り替え、第 2 の運転モードで第 2 のタイプの防犯タグを検出するプロセッサとを備え、
前記第 2 アンテナは電子物品監視受信アンテナを備え、
前記受信機に接続する増幅モジュールであって、第 2 スイッチと、第 3 スイッチと、アンプとを備える増幅モジュールを備え、
前記プロセッサは、前記第 2 スイッチを前記アンプを通じて前記第 3 スイッチに接続する第 1 の状態に前記第 2 スイッチと前記第 3 スイッチとを切り替え、また、前記第 2 スイッチを前記アンプなしで前記第 3 スイッチに接続する第 2 の状態に前記第 2 スイッチと前記第 3 スイッチとを切り替える；
装置。

【請求項 10】

前記プロセッサは、デジタル信号プロセッサである；
請求項 9 に記載の装置。

【請求項 11】

前記第 1 のタイプの防犯タグは、無線周波数識別防犯タグである；
請求項 9 に記載の装置。

【請求項 12】

前記第 2 のタイプの防犯タグは、電子物品監視防犯タグである；
請求項 9 に記載の装置。

【請求項 13】

前記第 1 アンテナは、無線周波数識別アンテナである；
請求項 9 に記載の装置。

【請求項 14】

前記第 2 アンテナは、前記アンプを通じて前記第 1 スイッチに接続される；

請求項 9 に記載の装置。

【請求項 15】

前記アンテナシステムに接続する第 4 スイッチと；

前記第 4 スイッチに接続する送信機とを備え；

前記プロセッサは前記第 4 スイッチに接続し、前記プロセッサは、前記送信機を前記第 1 アンテナに接続する第 1 の状態に前記第 4 スイッチを切り替え、前記第 1 のタイプの防犯タグ用の第 1 質問信号を送信し、また、第 2 の状態に前記第 4 スイッチを切り替えて第 3 アンテナに接続し、前記第 2 のタイプの防犯タグ用の第 2 質問信号を送信する；

請求項 9 に記載の装置。

【請求項 16】

前記第 3 アンテナは電子物品監視送信アンテナを備える；

請求項 15 に記載の装置。

【請求項 17】

受信機を第 1 アンテナに接続する第 1 の状態に第 1 スイッチを切り替え、第 1 の運転モードで第 1 のタイプの防犯タグを検出するように、第 1 選択信号を送る工程と；

前記受信機を第 2 アンテナに接続する第 2 の状態に前記第 1 スイッチを切り替え、第 2 の運転モードで第 2 のタイプの防犯タグを検出するように、第 2 選択信号を送る工程と；

第 2 スイッチをアンプを通じて第 3 スイッチに接続する第 1 の状態に前記第 2 スイッチと前記第 3 スイッチとを切り替え、また、前記第 2 スイッチを前記アンプなしで前記第 3 スイッチに接続する第 2 の状態に前記第 2 スイッチと前記第 3 スイッチとを切り替える第 3 選択信号と第 4 選択信号を送る工程とを備える；

方法。

【請求項 18】

前記第 1 の運転モードのときに前記第 1 アンテナから受信した信号を増幅する工程をさらに備える；

請求項 17 に記載の方法。

【請求項 19】

前記第 1 スイッチが前記第 1 の状態のときに前記第 1 のタイプの防犯タグ用の第 1 質問信号を送信する工程と；

前記第 1 スイッチが前記第 2 の状態のときに前記第 2 のタイプの防犯タグ用の第 2 質問信号を送信する工程とをさらに備える；

請求項 17 に記載の方法。

【請求項 20】

前記第 1 選択信号は、送信機を前記第 1 アンテナに接続する第 1 の状態に第 4 スイッチを切り替え、前記第 1 のタイプの防犯タグ用の第 1 質問信号を送信し、また、前記第 2 選択信号は、前記送信機を第 3 アンテナに接続する第 2 の状態に前記第 4 スイッチを切り替え、前記第 2 のタイプの防犯タグ用の第 2 質問信号を送信する；

請求項 17 に記載の方法。